

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	660439
保育園名	社会福祉法人楽山会椎の実子供の家

### 1. 活動のテーマ

〈テーマ〉

四季に合わせて図鑑を見ながら見つける。～春の虫探し、植物探し～

〈テーマの設定理由〉

多種多様な樹木のある園庭や公園の中で、図鑑を見ながらの虫探し、春の自然遊びとして花や葉っぱの観察をしながら集めるのを楽しんでいるため。

### 2. 活動スケジュール

4.5月…春の虫探し、植物探し、夏野菜の育成  
6.7.8月…夏の植物や昆虫の観察、夏野菜の育成.水を使用して気が付く土の変化  
9.10.11月…秋の植物の観察、どんぐり拾い、自然物を用いた制作  
12.1.2月…冬の植物の採集、雪遊び、春野菜や果物の育成と観察  
3月…春の虫探し、植物探し、育てた野菜や果物を食べる

### 3. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

- ・虫かご…蓋に虫メガネが付いているもの。また、2歳児が持って歩ける大きさ。
- ・虫の図鑑、春の図鑑…園庭にいる虫や、自生している植物の花の図鑑を作成。
- ・採集した物を貼る台紙…テープに採集した植物や花を貼れる台紙。

・進級してから幼児クラスの虫かごに興味を示す子が多かったので、クラス用の虫かごを用意して提供する。同時に虫の図鑑を出すとそれを持ちながら保育者と虫探しを楽しみ、普段の遊びよりも集中しているように感じられた。また、桜の花びら集めをしている子が多かったため春の植物の図鑑も提供。子ども達はそれを見ながら蝶やダンゴムシを探し、虫かごに入れて観察を楽しんでいる。花の図鑑を見ながら園庭を探索しており、保育者に見つけた花がどこにあるのか伝えてくる姿もあった。

・花を見つけると保育者に伝え、喜びを友達に教えにいくこともあった。また、台紙に貼って持って帰れるようにすると、家族に見せたいと言って植物を採集していた。また、台紙には採集したときの様子などを書き込み、保護者にも様子が分かるようにした。

・虫を探していて触れない子もいたが、保育者が捕まえて虫かごに入れると、少し観察したあとに自分でも触りたいと言って取り出して観察していた。

・図鑑に載っていない虫を捕まえた際に、虫の名前を伝えると「たまむし」と言って友達に教えたり、他の保育者に「たまむし」捕まえたよと教えていた。

### 4. 振り返り <振り返りによって得た先生の気づき>





進級前から幼児クラスの虫かごに興味を示しているのは知っていたので、2歳児クラスになって虫かごを提供するとこんなにも子ども達の反応が良い事に驚いた。普段探索をしたり、1人だけでキャラクターになりきって遊んでいる子も、図鑑を持って保育者や友達と一緒に虫や植物を探すことを楽しめる姿に驚かされた。興味関心が高まっている時期に、適当な環境を設定することで、子ども達の集中がここまで高くなる姿を2歳児クラスで見られるとは思わず、懇談会などでも保護者に話をしたり、虫探し中の写真などを掲示してその話をすると子ども達の成長に感動している様子だった。植物は今までも採集していたが、その後遊びに使うことはあっても観察をすることは少なく、台紙に貼る事で観察をすることを楽しめたのはよかった。また、写真で確認をしながら名前を伝えることで、子ども達はそれを覚えて、友達と誘いながら遊びに発展していく姿が見られてよかった。